



# 国民春闘共闘

2022年度 第23号

2022年4月9日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

## 22 国民春闘賃上げ第4回集計

# 単純平均 6,051 円・2.04%、加重 5,202 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は4月7日、第4回目の賃上げ集計を行いました。

### <回答状況>

	2022年	2021年同期
回答引き出し組合	874	758
うち 有額回答	506(57.9%)	487(64.2%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	368(42.1%)	271(35.8%)
うち 2次回答以上の回答	73( 8.4%)	70( 9.2%)
うち 妥結組合	216(24.7%)	185(24.4%)

### <要求と回答内容>

		2022年要求	2022年回答	2021年同期	同期比
単純平均	額(円)	25,244	6,051	4,896	1,155
	率(%)	7.40	2.04	1.85	0.19
加重平均	額(円)		5,202	5,432	-230
	率(%)		1.95	1.92	0.03
	組合員数		71,774	56,800	

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	うち前年実績以上	22年回答	21年実績	実績比
単純平均	額(円)	357	226(63.3%)	5,724	5,189	535
	率(%)	230	127(55.2%)	2.05	1.92	0.13

### <非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	22.4 (18.2)	3,758 (2,546)	25.8 (18.9)	3,370 (2,936)
	率(%)	2.04 (1.37)	1.85 (1.07)	1.90 (2.07)	2.56 (1.00)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇確保」など言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のかっこ（）内は、21年最終集約結果

## ＜集計結果の概要＞

### 回答引出し・妥結状況

回答促進強化旬間（4/1～22）に入って、最初の集計となる第4回集計には、次ページの別表の22単産・部会から報告が寄せられました。874組合が何らかの回答を引き出し、そのうち「定昇確保」などの言葉による回答を得た組合が368組合（42.1%）で、金額もしくは、率などが明らかになっている有額回答を得た組合は506組合（57.9%）となっています。73組合が2次回答以上の回答を引き出し、216組合が妥結（妥結率24.7%）となっています。

### 回答内容

有額回答を引き出した506組合での単純平均（一組合あたりの平均）は6,051円・2.04%で、前年同期（2021年4月8日・4,896円・1.85%）から1,155円・0.19%増となっています。加重平均（組合員一人あたりの平均）は5,202円・1.95%で、前年同期（5,432円・1.92%）から230円減・0.03%増となっています。（額のみ・率のみの報告を含んでいるため、金額と賃上げ率の増減は連動せず）

また、同一組合で昨年実績との対比が可能な357組合の単純平均額を前年実績と比べると、今期は5,724円で、前年実績（5,189円）を535円上回っています。賃上げ率でも230組合の単純平均で、2.05%と前年実績（1.92%）を0.13%上回っています。前年実績以上の回答を引き出した組合は、金額では226組合（63.3%）、率では127組合（55.2%）となっています。

全印総連では、4単組が「社員の生活実感と残業が減った分の還元、人材不足への対応」などを理由に10,000円の満額回答を引き出しています。また、JMITU日本ロール支部では6次回答を引き出し、初回回答から1,600円上積み回答を、別のJMITUの組合でも4,100円の上積みを勝ち取り、13,276円の回答を引き出しています。

建交労の学童保育では、20,000円の満額回答、15,000円の満額回答など、9割を超える交渉単位で10,000円前後の賃上げを勝ち取っています。一方で、全国で学童保育事業を行っている1,624自治体のうち、処遇改善の申請があった自治体は1,099自治体（67.7%）に留まっています。労働組合で声を上げ、賃上げに結びつけることの重要性が明らかになっています。

### 非正規で働くなかまの賃上げ状況

非正規で働く仲間の賃上げ状況については、8単産131組合から226件の成果獲得の報告が寄せられています。

時給制労働者では184件の獲得報告が寄せられています。そのうち引き上げ額がわかっている133件の単純平均は22.4円となっています。率では2.04%となっています。

月給制では、16件の獲得報告が寄せられています。引き上げ額では3,758円、率では1.85%となっています。

再雇用者の賃上げ状況については、時給制15件、月給制10件の獲得報告で、引き上げ額・率では時給制で25.8円・1.85%、月給制で3,370円・2.56%となっています。

## 企業内最賃協定の改定状況

企業内最賃協定の獲得状況では、JMITU、化学一般、生協労連、全印総連、民放労連、出版労連、日本医労連の46組合から107件の獲得報告となっています。

時間額では、50件の報告で、新協定額の単純平均は1,053円、引き上げは29.5円です。日額は12件の獲得で新協定額は7,859円、月額は20件の獲得で新協定額は167,306円となっています。

職種別では、日本医労連の看護師とヘルパーの報告が寄せられています。

## 進ちょく状況

第4回賃上げ集計に併せて、要求提出状況・ストライキ権の確立、実施状況などについて調査する第2回進ちょく状況調査を実施しました。別表「22春闘 進ちょく状況調査（第2回集約報告）」に記載の17単産2,308組合（交渉単位）分の報告が寄せられました。55.8%にあたる1,288組合が要求書を提出しています。また、要求提出組合の62.6%にあたる808組合で回答を引き出しています。

スト権の確立状況では、884組合がスト権を確立しており、確立状況を調査中の2単産を除く1783組合に対して、49.6%の確立状況となっています。とりわけ、建交労、JMITU通信産業本部、全損保、郵政ユニオンが100%の確立状況となっています。ストライキの実施状況では、これまでのところ122組合から162回のスト実施報告が寄せられています。